

Clinical AI

保健医療分野における AI 研究開発加速に向けた 人材養成産学協働プロジェクト 第一回合同シンポジウム

東北大学拠点 (Clinical AI)

名古屋大学拠点 (AI-MAILs)

令和2年11月に文部科学省「保健医療分野における AI 研究開発加速に向けた人材養成産学協働プロジェクト」が AI-MAILs (名古屋大学、岐阜大学、名古屋工業大学、名城大学) 及び Clinical AI (東北大学、北海道大学、岡山大学) の2つの拠点で開始されました。

AI-MAILs は名古屋・中京圏を舞台とした医療 AI の展開、Clinical AI は札幌 - 仙台 - 岡山と地方都市を列島縦断で繋いだ形での医療 AI を推進するものです。それぞれ地理的なフィールドは異なれど、医療 AI は実践性が肝要とのことから、ともにデザイン思考型開発手法を重視し、それを教育研究プロセスに取り入れるなど共通点も多々見られます。

高度医療 AI 人材の育成拠点は現在この2か所のみが存在していますが、互いに切磋琢磨しつつ AI 技術による医療現場の課題解決の端緒を多くの方々と共有したいと思います。

Clinical AI 代表、AI-MAILs 代表

令和3年10月9日(土) 13:30-18:00
ハイブリッド方式(予定)

1) 13:30- Opening Remarks

文部科学省、名古屋大学、東北大学

2) 13:45- 拠点プログラム紹介・Now & update

AI-MAILs: 大野 欽司 副総長

Clinical AI: 富永 悌二 副学長

3) 14:20- 16:50 (150分 = 発表20分 + 質疑5分 × 6) 参画研究機関・連携企業のプロジェクト報告

AI-MAILs

- ①名古屋大学 武田 淳一 助教 (神経遺伝情報学)
- ②名古屋大学 大山 慎太郎 助教 (C-HIT AI コア)
- ③パートナー企業

Clinical AI

- ①東北大学 田宮 元 教授 (ゲノム遺伝統計学)
- ②東北大学 本間 経康 教授 (医用画像工学)
- ③パートナー企業

4) 17:00- 拠点大学院生の研究計画紹介

座長: 山本隆一

一般財団法人医療情報システム開発センター 理事長

AI-MAILs 大学院生 3名

Clinical AI 大学院生 3名

オープンディスカッション

5) 18:00- Closing Remarks

<連絡先>

主幹校: 名古屋大学 AI-MAILs 事務局
ai-mails@med.nagoya-u.ac.jp

副主幹校: 東北大学 Clinical AI 運営事務局
tu-clinical-ai-admin@grp.tohoku.ac.jp



事前登録はこちらから